

商品名 チョコラA錠1万単位 医薬品基本情報

薬効	3111 合成ビタミンA製剤	一般名	ビタミンA錠
英名	Chocola A	剤型	錠
薬価	7.40	規格	10,000単位1錠
メーカー	アルフレッサ ファーマ	毒劇区分	

チョコラA錠1万単位の効能・効果

(角膜乾燥症、角膜軟化症、結膜乾燥症、ビタミンA欠乏症、夜盲症)の治療、(ビタミンA欠乏、ビタミンA代謝障害)の角化性皮膚疾患

チョコラA錠1万単位の使用制限等

- レチノイド製剤投与中

記載場所	使用上の注意
注意レベル	禁止

チョコラA錠1万単位の副作用等

- 大泉門膨隆、神経過敏、頭痛、ビタミンA過剰症状、食欲不振、嘔吐、肝腫大、脱毛、皮膚そう痒感、過敏症、発疹、体重増加停止、四肢痛、骨痛、関節痛
- 頭蓋神経堤などを中心とする奇形、急性ビタミンA過剰症、慢性ビタミンA過剰症、急性脳水腫、嘔吐、不眠、嗜眠、興奮、大泉門が膨隆、吐乳、下痢、不機嫌、不安症状、痙攣、水頭症、全身倦怠、悪心、腹痛、めまい、運動鈍化、嗜眠状態、全身の皮膚が剥離、脳脊髄液圧が亢進、食欲不振、体重増加停止、便秘、肝肥大、頭痛、神経過敏、複視、斜視、脳圧亢進、脳水腫、四肢の痛性長管骨腫脹、骨幹が腫脹、骨膜増殖、尺骨の限局性皮質性骨肥厚、蹠骨の限局性皮質性骨肥厚、限局性骨粗鬆症、歩行障害、毛髪乾燥、脱毛、脂漏、皮膚そう痒症、尋常性ざ瘡、落屑、口唇乾燥亀裂、口角亀裂、舌縁疼痛、皮膚水疱、脾肥大、リンパ腺肥大、尿意頻回、貧血、白血球増多、白血球減少、血清リポイド値が増加、アルカリ性フォスファターゼ値が増加、出血性素因

記載場所	その他の副作用
頻度	頻度不明
記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

チョコラA錠1万単位の相互作用

- 薬剤名等：エトレチナート

発現事象	ビタミンA過剰症と類似した副作用症状	投与条件	-
理由・原因	エトレチナートのビタミンA様作用により、ビタミンAの作用が増強	指示	禁止

2. 薬剤名等：トレチノイン

発現事象	ビタミンA過剰症と類似した副作用症状	投与条件	-
理由・原因	トレチノインはビタミンAの活性代謝物	指示	禁止

3. 薬剤名等：タミバロテン

発現事象	ビタミンA過剰症と類似した副作用症状	投与条件	-
理由・原因	これら薬剤はビタミンAと同じレチノイド	指示	禁止

4. 薬剤名等：ベキサロテン

発現事象	ビタミンA過剰症と類似した副作用症状	投与条件	-
理由・原因	これら薬剤はビタミンAと同じレチノイド	指示	禁止

5. 薬剤名等：パクリタキセル

発現事象	血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤によるチトクロームP450（CYP2C8）に対する競合的阻害作用	指示	注意

